

2-4. 因子分析結果 回転後の因子負荷量（バリマックス回転）

2-4-1. 2019年度 秋学期

因子1 教員努力	因子2 学生努力	因子3 満足度	
対象: 1,127授業、29,508名			
.817	.224	.302	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
.791	.227	.283	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
.771	.238	.232	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
.749	.252	.276	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
.702	.266	.372	Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
.684	.338	.179	Q4 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
.285	.750	.315	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
.288	.659	.466	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
.402	.618	.393	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
.310	.390	.702	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
.356	.434	.684	Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
.399	.331	.664	Q12 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
4.118	2.343	2.236	因子負荷量二乗和
34.314	19.527	18.630	寄与率(%)
34.314	53.841	72.470	累積寄与率(%)

2-4-2. 2019年度 春学期

因子1 教員努力	因子2 学生努力	因子3 受講効果	
対象: 1,219授業、35,144名			
.820	.229	.290	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
.778	.236	.273	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
.744	.222	.248	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
.729	.256	.281	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
.696	.268	.371	Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
.639	.362	.169	Q4 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
.267	.752	.300	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
.293	.661	.447	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
.403	.619	.369	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
.312	.391	.697	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
.359	.427	.679	Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
.407	.324	.658	Q12 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
3.968	2.253	2.270	因子負荷量二乗和
33.068	18.771	18.916	寄与率(%)
33.068	51.985	70.756	累積寄与率(%)